

第2世代抗ヒスタミン剤のフロー図

2024年 5月 初版

第2世代抗ヒスタミン剤（発売順・薬価2026.4）

メキタジン 先発43.2円12mg/日 後発43.2円12mg/日

ケトチフェン 先発カプセルなし 後発12.6円2mg/日

アゼラスチン 先発14.6円4mg/日 後発12.6円4mg/日

エメダスチン 先発37.8円4mg/日 後発41.8円4mg/日

エピナスチン 先発15.9円20mg/日 後発12.6～15.9円20mg/日

エバスチン 先発30.6円10mg/日 後発20.4円10mg/日

セチリジン 先発16.3円10mg/日 後発10.8～16.3円10mg/日

ベポタスチン 先発33.2円20mg/日 後発21.6円20mg/日

フェキソフェナジン

先発41.8円120mg/日 後発21.6～57.0円120mg/日

オロパタジン 先発33.6円10mg/日 後発21.6円10mg/日

ロラタジン 先発25.9円10mg/日 後発12.8～13.9円10mg/日

レボセチリジン 先発32.0円5mg/日 後発10.6～13.4円5mg/日

デスロラタジン 先発33.4円5mg/日 後発 2026.6月薬価収載

ビラスチン 先発43.9～44.8円20mg/日 2026.6月薬価収載

ルパタジン 先発37.4円10mg/日 後発なし

効果が高い

オロパタジン レボセチリジン

眠気に注意の記載がない

フェキソフェナジン ロラタジン
デスロラタジン ビラスチン

肝機能障害の記載がない

アゼラスチン ベポタスチン
ビラスチン フェキソフェナジン

腎機能障害の記載がない

アゼラスチン エピナスチン
エバスチン フェキソフェナジン

参考 診療ガイドラインUP-TO-DATE 2020-2021
アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2021

効能・効果	第一推奨薬	第二推奨薬
アレルギー性鼻炎 蕁麻疹 皮膚疾患 そう痒	オロパタジン(アレロック®) * 効果が高い * 1日2回朝、眠前服用 レボセチリジン(ザイザル®) * 効果が高い * 腎機能低下患者には、減量もしくは休止 * 寝る前服用 フェキソフェナジン(アレグラ®) * 眠気に注意の記載がない * 肝機能障害に記載がない * 腎機能障害に記載がない * 1日2回服用 ロラタジン(クラリチン®) * 眠気に注意の記載がない * 妊婦・授乳婦に使いやすい * 1日1回食後服用	ビラスチン(ビラノア®) * 眠気に注意の記載がない * 肝機能障害に記載がない * 1日1回空腹時服用 * 後発品なし

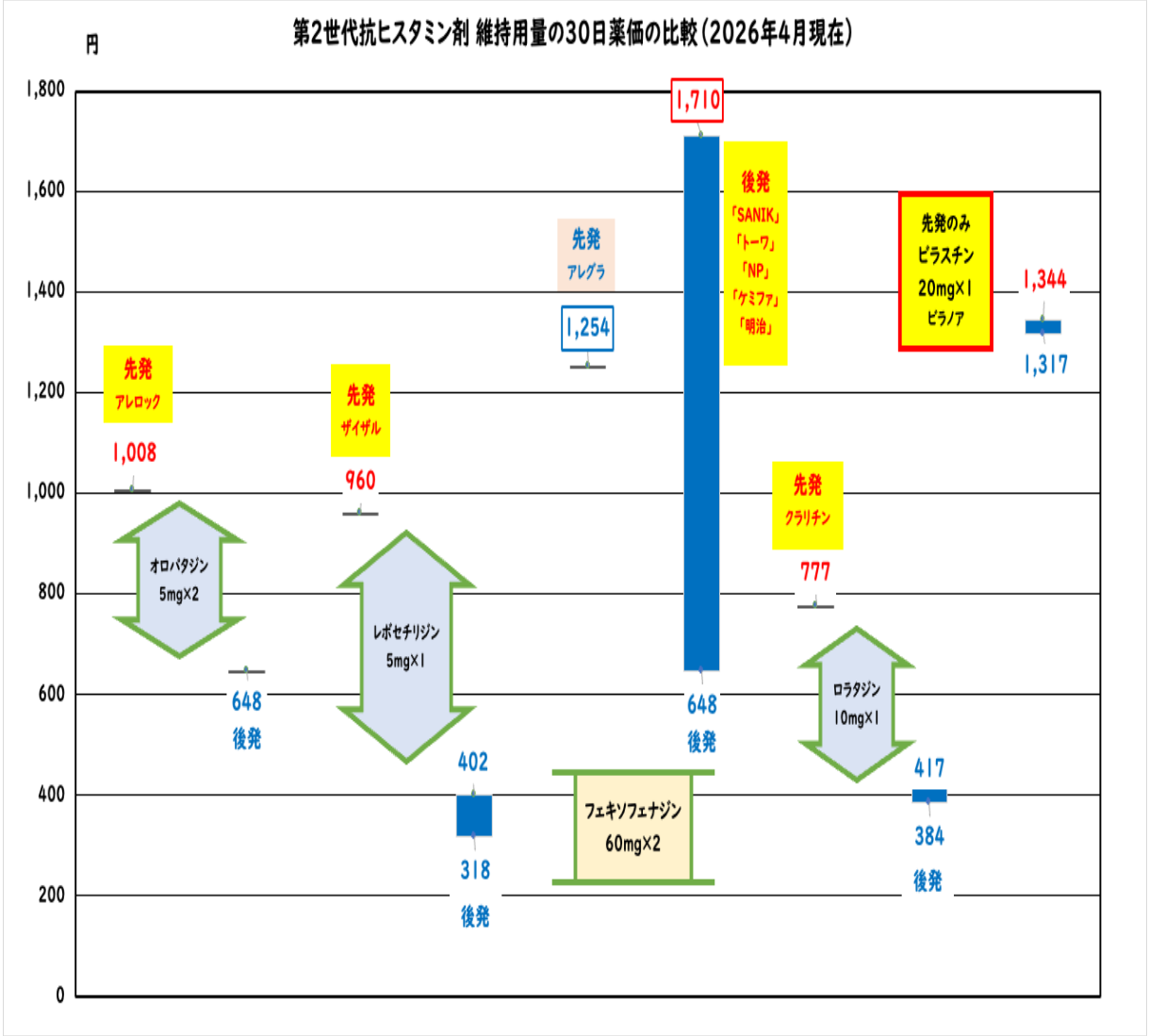
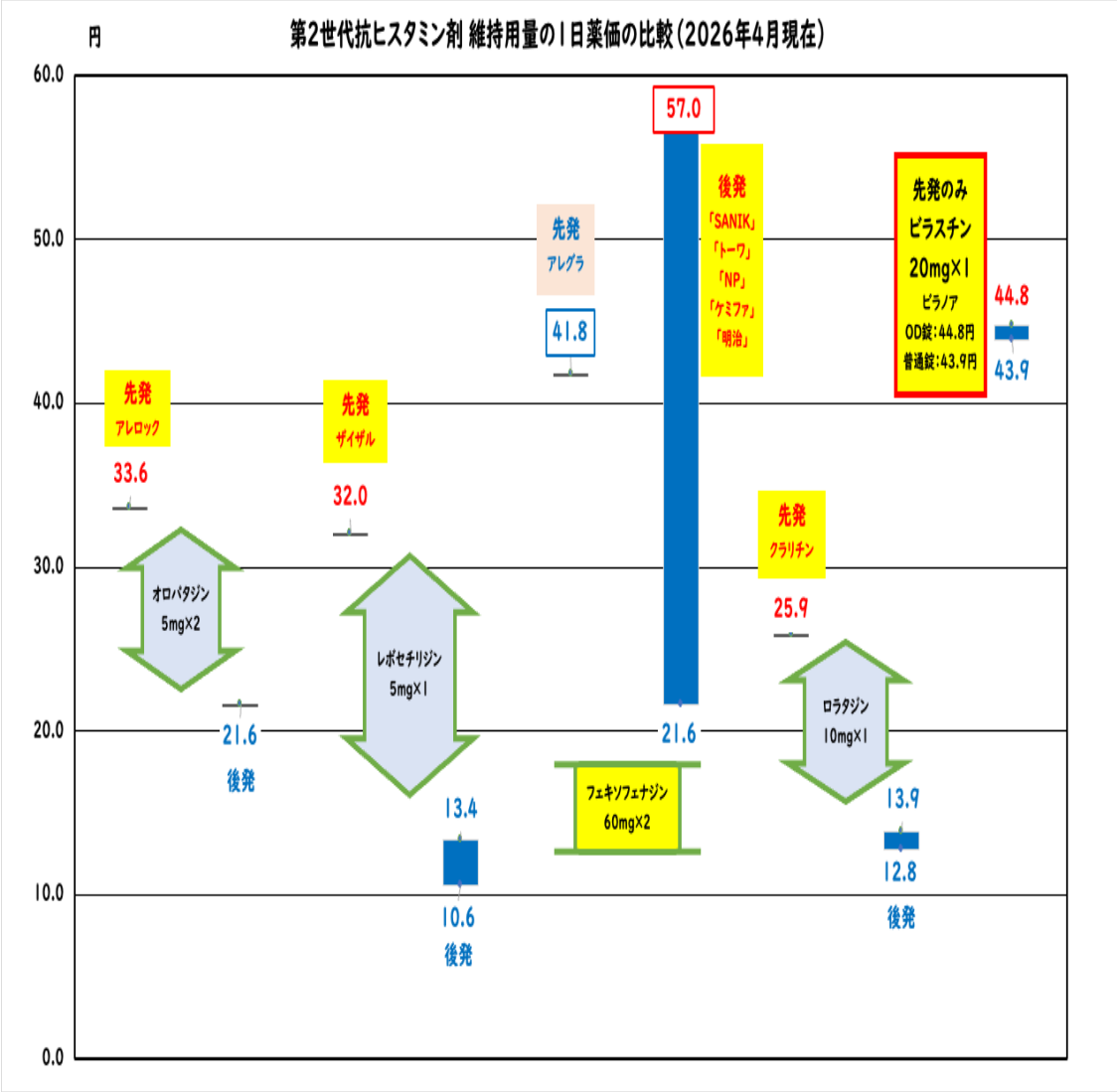
※日本では 2023 年 9 月時点で、15 種類(メキタジン ケトチフェン アゼラスチン エメダスチン エピナスチン エバスチン セチリジン ベポタスチン フェキソフェナジン オロパタジン ロラタジン レボセチリジン デスロラタジン ビラスチン ルパタジン)が発売されている。

※各適応症ごとに用法用量が異なりますので、ご注意ください

※成人用のフォーミュラリであることに留意してください。

参考 診療ガイドラインUP-TO-DATE 2020-2021
アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2021

第2世代抗ヒスタミン剤薬価比較グラフ(2026.4)



アレグラ錠60mg (先発品) の薬価は後発品の一部 (「SANIK」「トーワ」「NP」「ケミファ」「明治」) で安価となっている。
ピラノア錠の後発品は2026年度中に発売予定である。

第2世代抗ヒスタミン剤 推奨後発品

- オロパタジン:

「サワイ」「トーワ」「JG(日本ジェネリック)」

- フェキソフェナジン:

「トーワ」「サワイ」「NP(ニプロ)」

- レボセチリジン:

「サワイ」「アメル」「トーワ」「JG」

- ロラタジン:

「サワイ」「NP」「トーワ」「あすか」